

**\*太陽 子だより\*** [校訓]

太陽っ子

かしこく やさしく たくましく

H31 3月号

◇ 一人一人の夢の実現を願って ◇

柔らかな春の光を浴びて、花壇の色とりどりの花びらが、青空に向かって大きく広がり、木々の間からは、野鳥のさえずりが聞こえてきます。季節の移り変わりは早く、本年度も残り三日となりました。



子どもたちは、四月に今の学年に進学進級し、自分なりの目標をもって、日々取り組んできました。この一年間で、友達をはじめ、多くの人々と交流し、自分の資質と能力を伸ばし成長してくれたと実感します。

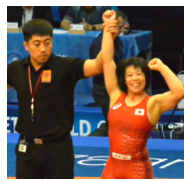
今年度も、全校集会等において、子どもたちが、日々、夢の実現に向かって、目標をもち、意欲的に取り組むことができるよう、色々な話をしてきました。わずかでも子どもたちの心に残り、日々の生活の糧として思い出し、取り組んでくれることを願っています。



ノーベル医学・生理学賞を受賞された七十六歳の本庶佑氏は、世の中の人々が癌に罹患されても癌を克服し、健康な生活を送ることができるとを目標として、何十年の間、研究を続けておられます。その結果、健全な細胞が、癌細胞の活動を抑制する力を強くするオプジーボという薬を開発されました。本庶氏は、物事を達成するには、常に、好奇心、勇気、挑戦、確信、集中、継続の六つが、大切であると語られています。



また、郷土玉名・岱明町出身の現役高校生トッペアスリートの一人として、大野真子さんがいます。大野真子さんは、小学校からレスリングを始められ、現在も玉名市の高校でレスリングを続けられています。常に、自分自身と世界を見つめ、強い精神力をもって学業とスポーツを両立され、



昨年五月の世界カデット選手権において、見事優勝されました。



子どもたちにおいても、常に目標をしっかりともち、計画にそって規則正しい生活を送り、根気強く努力を積み重ねていくことが、自信と実力の向上につながっていると感じます。郷土玉名の歴史においても、様々な分野において、活躍されておられる方々がいらっしゃいます。私たち、そして子どもたちが、誇れる郷土の人・生き方の指標として生活できることは、大きな成長につながると感じます。

二年前に熊本地震が発生し、熊本県・熊本県民は、心にある「助け合い・励まし合い・志高く」の「熊本の心」を大切にし、「一丸となって創造的復興に取り組んでいます。熊本出身の漫画家尾田栄一郎氏のアニメ・ワンピースの九人の仲間たちとともに、子どもから大人まで、人と人の心をつなぎながら、協力協働しての取組が推進されています。



子どもたちの学級や学校の生活の場面においても、友達が悩んだり困ったりした時には、優しく声をかけてくれる子どもたちが多くいます。また、子どもたちは、自ら進んでトイレの掃除や整理整頓をしてくれたりしています。友達をはじめ、動植物もやさしく愛情をもってかわいがる場面もいつも見ることができ、とてもうれしく感じています。



これからも、子どもたち一人一人が、夢の実現に向かって、瞳を輝かせて学校生活を送り、互いに支え合い励まし合いながら、確かな学力と豊かな心、健康と体力をよりよく身につけることができるように、職員一丸となって、教育に取り組んで参ります。保護者の皆様、地域の皆様には、本年度におきましても、本校教育に温かいご理解とご協力を賜りました。誠にありがとうございました。心より、厚くお礼申し上げます。

